

ジェンダーサミット 10・理工チャレンジ（リコチャレ）
女子中高生向けサテライトイベント
「進路で人生どう変わる？理系で広がる私の未来」開催報告



1 概要

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）主催、内閣府及び文部科学省の共催で、「進路で人生どう変わる？理系で広がる私の未来」を開催し、女子中高生をはじめ、保護者や学校の教員の皆様を含め、約 260 名が参加しました。本イベントは、「理系選択の未来」を知っていただくことを目的として、学生、社会人様々な“リケジョ”の先輩をお招きし、中高生や保護者の皆様に一口では語りきれない理系進路の未来を、感じていただきました。

（開催日：平成 29 年 5 月 27 日（土））

2 講演内容

まず、「基調講演」では、向井千秋氏（東京理科大学 副学長、宇宙航空研究開発機構 技術参与）から、「医師から宇宙飛行士、そして科学者へ～理系選択で広がる夢～」と題して、ご自身の選択やその理由、そしてそれらがどのようにつながっているかについてお話いただき、“If you can dream it, you can do it.” とのメッセージをいただきました。

続いて、「リケジョ経験談」「理系社会人のホンネ座談会」では、高校生・大学生・社会人と、色々な“リケジョ”の先輩から理系の魅力や学校生活、理系の様々な職業とそのやりがい等についてご紹介いただきました。

最後に、「特別講演」では、玉城絵美氏（外務省 女性の理系キャリア促進のためのイニシアティブ WINDS 大使）から、ご自身の経験等を踏まえた理系進学という選択について、お話いただきました。



3 ポスター展示

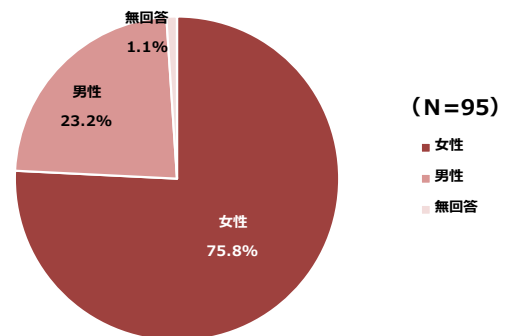
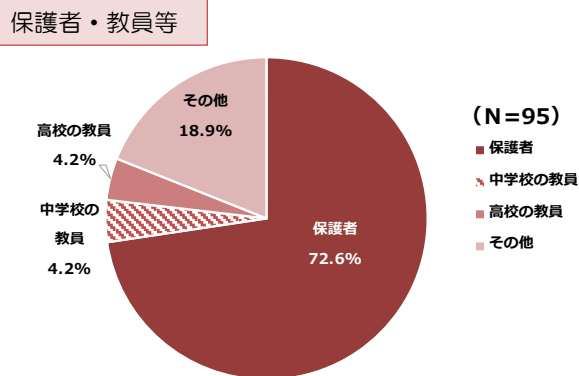
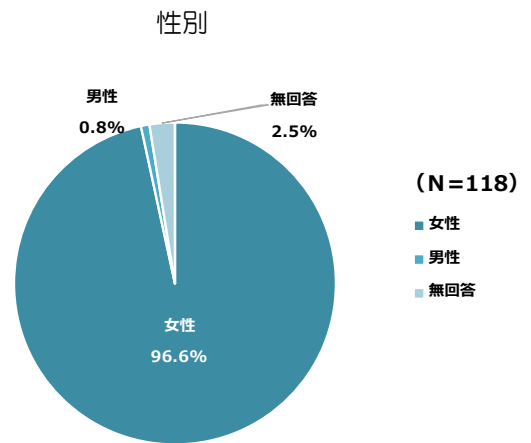
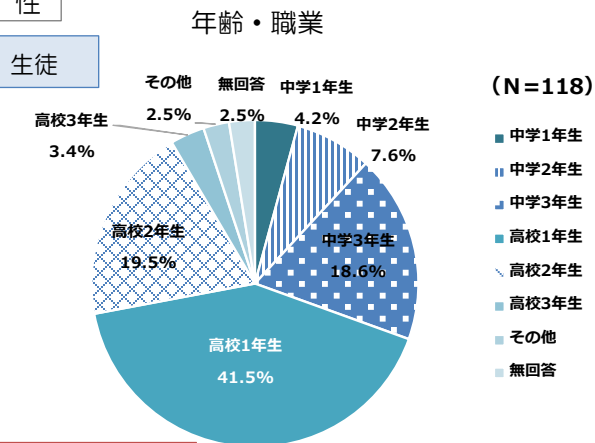
本イベントの本会議であるジェンダーサミット 10 では、「ジェンダーとダイバーシティ推進を通じた科学とイノベーションの向上」をテーマに、世界各国の研究者、企業関係者、政策決定者、学生による議論が行われました。日本における企業等では、内閣府が中心となって取組を行っている「理工チャレンジ（リコチャレ）」でのイベント実施をはじめとして、主体的な取組を実践しています。

そこで、本イベントの休憩時間及び閉会後には、企業等によるポスター展示を行い、取組事例を紹介するほか、女子中高生等が企業等と直接情報交換する機会を設けました。進学や就職に関する質問をするだけでなく、“リケジョ”の先輩へ、真剣に経験等を聞く姿が多く見られました。女子中高生等のみならず、名刺交換等により各企業等の担当者同士がネットワークを形成できる機会ともなり、今後の取組拡大につながる有意義な時間となりました。

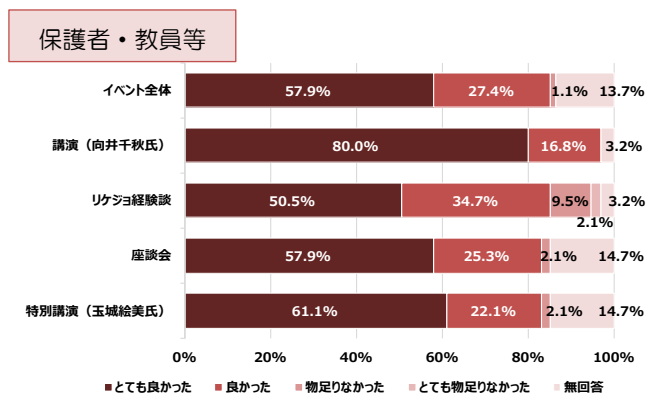
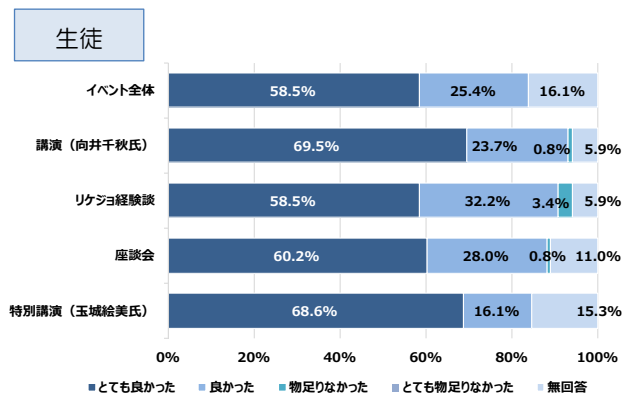
ー「進路で人生どう変わる？理系で広がる私の未来」アンケート結果ー

1. 実施日
平成 29 年 5 月 27 日（土）
2. 対象者
女子中高校生、保護者、教員等のイベント出席者
配付数：261 有効回収数：213（生徒 118、保護者・教員等 95） 有効回収率：81.6%

属 性

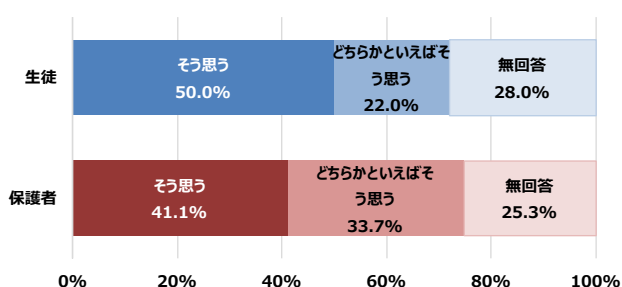


Q. 今回のイベントはいかがでしたか。



Q. 今回のイベントに参加して理系に対する意欲が高まりましたか。（生徒）

Q. 今回のイベントでお子様または生徒の理系に対する意欲が高まりましたか。（保護者・教員等）



◆ 皆様からのご意見（一部抜粋）

- ・ 理系に進むことに対して少し怖いイメージもあったけど、なんとなく安心した。
- ・ 自分の進路を考える上で視野が広がりました。
- ・ 今回の講演会に来てやりたいことがどんなものなのか分かった。今の自分の為にも、将来の自分の為にもいい機会だった。
- ・ 毎年このような企画があると中高生の進路選択に有効だと思いました。